



# 協会だより

Japan Tourism Facilities Association

No.156



5 月

発行／公益社団法人国際観光施設協会

総務委員会

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋

2-8-5 多幸ビル九段2階

TEL03-3263-4844

FAX03-3263-4845

E-mail : kankou01@syd.odn.ne.jp

URL : <http://www.kankou-fa.jp>

2026年5月13日

## 令和8年度を迎えて 「観光立国推進基本計画」(第5次)と協会活動

会長 浅野一行

去る3月27日に、「観光立国推進基本計画」(第5次)が閣議決定されました。観光立国推進基本法(平成19年1月施行)の規定に基づき、本年度から30年度まで5年間の、観光立国の実現に向けた基本的な計画を定めたものになります。その特徴は、観光を「地域や日本の経済をリードする戦略産業」と明記したうえで、量から質への転換を図り、これまでの攻めの姿勢のみならず、観光が引き起こす社会課題に正面から取り組み解決する施策にも重点が置かれていることです。

昨年のインバウンド数は約4,270万人・消費額は約9.5兆円、経済波及効果は約19兆円に達するなど、大きな成長を遂げた観光は、自動車産業(17.6兆円)に次ぐ第2の輸出産業として、今や地域の活性化・日本経済の発展に欠かせない産業と記されています。まずは、これまで観光・宿泊業界のハード分野を支えてきた我々にとって、これは大変喜ばしいことであり、日本の将来を担う産業であることに多少のプレッシャーを感じつつも、大いに誇りに思っていることに違いありません。

社会課題の解決については、オーバーツーリズム対策をはじめとして、地方誘客格差、人手不足など多くの課題に対する施策が盛り込まれています。既に当協会では、観光DXの推進、業務の効率化・省力化投資による生産性向上(エコ・小やロボットフレンドリー環境研究)、ユニバーサルツーリズムなどハードの分野において調査・研究を進めています。これらの活動が、基本計画における課題解決に少しでも貢献し、活動が社会に認められることが、協会組織の基盤強化に繋がると信じて活動しています。

また、第5次計画の数値目標では、2030年にインバウンド数6,000万人・消費額15兆円は、「明日の日本を支える観光ビジョン」(2016年)を据え置き、第4次まで無かった新たな数値目標と観光ビジョンからの再設定(いずれも2030年)が足されました。まず、オーバーツーリズムの未然防止・抑制は最重要課題として、戦略的な誘客と住民生活の質の確保の

両立に取り組む地域数を、新たな目標として100地域(24年の実績値47地域から倍増)としました。次に、インバウンドに占めるリピーター数の目標を、全体の2/3にあたる4,000万人に再設定。リピーターは地方部への訪問意欲が高い《地方誘客の推進》うえに、日本文化・習慣に理解が深く適切なマナーでの滞在《オーバーツーリズム対策》が期待できるからだと思います。また、インバウンドの地方部における延べ宿泊者数、1億3,000万人泊(再設定)は、三大都市圏における宿泊数と同等を期待し、宿泊業が創出した付加価値額の6.8兆円は、働いて良しの観光産業を目指してのものです。

最後に、第5次計画では、戦略産業であると同時に、観光を通じた交流が、外交や安全保障を支え、国際社会の平和の基盤を築く国際相互理解の推進にも大きく寄与すると、観光の平和産業としての意義も記されています。武力行使や経済的圧力がまかり通り、先人たちが築き上げてきた平和的な枠組みが崩れようとしている、こんな時期だからこそ、平和産業としての観光の役割に着目したいものです。

知り合いの中国駐在の者から聞いた話ですが、高市さんの例の発言で、中国政府が国民に日本への渡航自粛を要請、航空便の減便の影響もあって、訪日客は3月も前年比約56%減となっています。ところが実際には、中国国内での日本へのバッシングは、政府とかなり温度差があるようで、皆さん日本に来たがっている。大勢の方が日本を旅行して、日本人は学校で教わった姿と違うことを理解し、親切にされた思い出を故郷に持ち帰る。それを繰り返しているうちに、政府の報道に国民が踊らされなくなってきたのだそうです。平和産業としての観光の果たす役割を、身近なところで感じ大変うれしくなりました。

今年度は、GREEN×EXPO2027への参画準備をはじめ、フェーズフリーミーティングや能登復興支援のまとめなどイベントが盛沢山で忙しい年となりそうです。充実した協会活動を勢一杯サポートする所存ですので、ご理解・ご協力の程、どうぞ宜しくお願いいたします。

# 令和8年度通常総会と関連行事のご案内

事務局長 清水康之

令和8年度通常総会を開催いたします。今年度の総会関連行事では、高橋 博之氏（1974 年生まれ）をお招きし、ご講演いただく予定です。高橋氏は、産直プラットフォーム「ポケットマルシェ」などのサービスを展開されるとともに、「都市と地方をかきまぜる」「関係人口」というコンセプトを掲げ、地方創生や食の持続可能性、地域との関わり方について、講演や執筆活動を行っておられます。

当日は、これからの地域と都市の関係性について、示唆に富んだお話を伺えるものと期待しております。

ぜひご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

## 【日時】

令和8年6月15日（月）14:00～19:00

## 【会場】

ホテルメトロポリタン エドモント  
（1階 クリスタルホール／2階 悠久）  
〒102-8130 東京都千代田区飯田 3-10-8

## 【スケジュール】

- ・通常総会（1階 クリスタルホール）  
14:00～15:45
- ・セミナー（1階 クリスタルホール）  
16:00～17:20
- ・交流会（2階 悠久）17:30～19:00

## 神田明神文化交流館 EDOCCO 見学会の 報告

### インテリア部会 注目施設見学グループリーダー 長尾俊夫

江戸総鎮守府として江戸城の鬼門を守る神田明神を42名で訪れました。創建1300年記念事業として2018年に開業した交流館の見学会でした。

企画設計から担当した乃村工藝社・坂爪様からそのコンセプトづくり、事業計画、商品開発等に至るまで総合プロデュースされた経緯や施設の解説を伺いました。“伝統と革新”のコンセプトで多様な文化や価値観を受け入れ、明るく開放的な場所が目指されました。清水宮司様からも庶民の守り神として、もっと自由に新しいものを生み出す交流の場を、という想いがこの交流館の実現につながったと伺いました。

随神門から社殿に向かう境内左手の4層構成で、端正なガラス張から内部が滲み出ていました。権現造りの造作が印象的な1階の物販・飲食空間、2～3階が多目的ホールで400名ほどの収容規模。細かな縦格子壁の清らかな雰囲気です。造作材は多摩産材が多用されていて、木の香りが漂うように感じました。アニメの聖地ともなり、コラボ商品のお守りなども目にして、革新された神社の在り方が息づき始めていることを実感する見学会でした。



撮影：ナカサンドパートナーズ、河野政人

## インテリア分科会ライブ配信の報告 「デザイン温故知新 庵治石の魅力」

### インテリア分科会長 内田幸子

インテリア分科会令和7年度は日本の素材：石に注目し活動しました。3月6日には香川県庵治町の伝統的な石材：庵治石の里を訪問し岡谷グラニット様の工場と大丁場を中心に13:30～15:00に3回目となるライブ配信に挑戦しました。どうぞご覧になってください！<https://youtu.be/WycCPDj1U8Q>

石の美しさと硬度が高く細密な細工ができる性質から沢山の技術者がいらっしやいます。石を切り出す丁場は街の風景でもあり、街と地域全体が「庵治石の現場」という感じが致しました。詳細のレポートは大草徹也さん小田島泰子さんが季刊誌銀河にて発表して下さいます。お楽しみに！

本研究活動は、「デザイン温故知新」をテーマに、伝統的な技術の良さを見直し、現代のデザインに生かすことを目的としています。日本の伝統や技術の魅力を技術者の視点で捉え、現場調査を通して、技術の担い手と設計者をつなぐ新しいきっかけをつくりたい。

協会の活動テーマである「日本を伝える」と合わせ日本の価値を未来へ伝えるための調査研究を行っています。



## ☆新入会員紹介☆ (申込順)

[正会員/製造業・販売業及び施工業]

### 株式会社ふらっとけあ

(代表者・担当者)代表取締役 鈴木颯斗  
〒210-0834 神奈川県川崎市川崎区大島 2-2-6  
TEL080-9509-3453

営業内容:バリアフリーや介護旅行に関わる事業

[正会員/製造業・販売業及び施工業]

### 檜創建株式会社

(代表者)代表取締役 小栗幹大  
(担当者)総務部 取締役 小林直登  
〒509-9232 岐阜県中津川市坂下 305 の 15  
TEL0573-75-5400 FAX0573-75-4771

営業内容:木製浴槽設計施工、建築リフォーム工事  
業、コミュニティーシェアハウス経営

[正会員/製造業・販売業及び施工業]

### 有限会社金照堂

(代表者・担当者)代表取締役 金子真次  
〒844-0024 佐賀県西松浦郡有田町赤坂丙 2351-169  
TEL0955-43-2007 FAX0955-43-2017

営業内容:有田焼陶磁器、食器、内装用タイル、空間  
装飾用陶磁器

[正会員/製造業・販売業及び施工業]

### 株式会社メガクリエイト

(代表者)代表取締役社長 齋藤芳和  
(担当者)戦略営業部 部長 川野一隆  
〒171-0042 東京都豊島区高松 1-1-11  
東京ファーストシティビル 8F  
TEL03-5964-5335 FAX03-5964-5339

営業内容:内装設計デザイン施工、F F E家具製作  
販売

## 編集後記

携帯も何も持たず、「今日の世界の様子、生き物の様子を観察しに」ほんの 20-30 分 新しい年度の始まり、あっという間に連休も過ぎ、あれ?という感じで今年もあっという間に過ぎ去りそうな感じがします。

毎朝、近所に散歩に出ます。雨の日はショートカットして 5 分ぐらい、東京にいる時間は他の場所に身を置いている時よりスピードが速いので、前はジョギングしてましたけど、今はゆっくりマイペースに歩くことにしています。

日々の世界の様子は変化に富んで飽きないです。いかに自分の見えてる世界が小さいか、自然界で繰り返される生き物たちの活動に学ぶことばかりです。

平野智子